

水害リスクを踏まえた 防災まちづくり・報告会

～肱川流域の水害リスクを踏まえた防災まちづくり～

住民の皆様とともに防災まちづくりを定着・継続する目的として、“第3回防災まちづくり”の報告会を開催します。若い世代とともに『肱川流域の水害リスク』について、一緒に考えてみませんか？

11月のスタディツアーで西予地区の田んぼダムを見学した際、「上流の工夫が下流の自分たちにつながっていると実感した」など、肱川流域の“上流～下流のつながり”を改めて理解することができました。

参加無料（先着100名）

2026年3月14日(土) 13:00～16:00
(開場 12:30) 大洲市役所
2階大ホール

プログラム

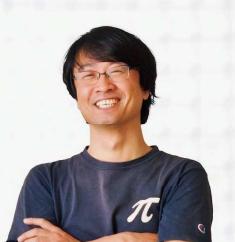
- 開会挨拶
- 胳川における水害リスクを踏まえた防災まちづくりの取組説明
- 若い世代からの防災まちづくりの報告
- オープンハウス：肱川流域の関係者による取組紹介
- パネルディスカッション
／＼ オープンハウスでは、
大学生＆高校生ブース等、あります！
やひ気軽に立ち寄って、お話ししましょう！
- 閉会挨拶

コーディネーター

羽藤 英二 氏

プロフィール

1967年 愛媛県生まれ
東京大学大学院工学系研究科 教授
愛媛大学助教授、MIT客員研究員、UCサンタバーバラ
客員教授を経て現職。交通工学研究会研究奨励賞、世界
交通学会賞など数々の賞を受賞。各地のまちづくりや
地域防災に関する研究を手がけている。
「未来都市東京2050」として都市戦略を提示するなど、
世界的に注目を集める都市工学研究者のひとり。



パネルディスカッション

～みんなで肱川流域の水害リスクについて考えてみませんか？～
若い世代とともに考え、みんなで担う水防災、きらめく大洲を未来へ
■コーディネーター／羽藤 英二 東京大学大学院工学系研究科教授
■パネリスト／大洲河川国道事務所
愛媛県
大洲市
東京大学学生
大洲高等学校生徒
大洲農業高等学校生徒
長浜高等学校生徒
パネルディスカッションでは、
国・県・市の若手職員達、
そして大学生・高校生が集まり、
「肱川流域の未来と防災まちづくり」を
語り合います！ぜひ皆様の意見を
お聞かせください！

主催 四国地方整備局 大洲河川国道事務所

共催 東京大学 工学部社会基盤学科、大洲市、愛媛県



水害リスクを踏まえた防災まちづくり・報告会

～肱川流域の水害リスクを踏まえた防災まちづくり～

申込み方法

申込締切
3月9日(月)

<https://forms.gle/CTUs8vuSL3RinEi6A>

上記 URL からご登録ください。

右の QR コードからも登録できます。

または、E-mail か下記の【会場用参加申込書】にご記入いただき
FAX でお申込みください。



参加申込フォームはこちら

会場

定員100名（先着順）

大洲市役所 2階大ホール

〒795-8601 大洲市大洲 690 番地の 1

※ご来場の際は、市役所立体駐車場をご利用ください。

※当日は報道が入ります。ご参加の方の声や姿が映る
可能性もありますことを、あらかじめご了承ください。



昨年実施した第2回報告会の様子

申込先

FAX : 0893-24-5234

E-mail : skr-oozuka40@mlit.go.jp

会場用参加申込書

お名前	ご所属（自治会等）
電話番号 ※必須	E-mail

お問合せ

国土交通省 四国地方整備局 大洲河川国道事務所 工務第一課（小谷、立花）

〒795-8512 大洲市中村210 TEL : 0893-24-5185 FAX : 0893-24-5234

※ご記入いただく個人情報につきましては、当方が主催する報告会等でのみ利用し、それ以外の目的で利用することはありません。